

## 各団体のイベント情報や取り組みを紹介

福島県は、原子力災害に伴う福島県産農林水産物に対する風評を払拭し、消費や販路の拡大を図ることを目的に「ふくしまから はじめよう。若い力による風評対策提案事業」を実施しています。

本事業では、9団体と委託契約を締結し、斬新な企画に基づく様々な活動を全国各地で展開しています。12月から2015年1月にかけて開催する各団体のイベント情報や取り組みについて、お知らせします。

## ピックアップ！

### 「福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部」

#### ～「朝ごはんレシピコンテスト」発表会でグランプリを発表！～

「ごはんを3杯おかわりしたくなるような・・・」をテーマに、福島県産品を使った「朝ごはんレシピコンテスト」発表会を開催します。

発表会当日は、全国から応募いただいたレシピの中から一次選考を通過したレシピ考案者3名によるプレゼンを行い、グランプリを発表します。また、3つのレシピの中から福島県内の宿で実際に商品として採用する「レシピドラフト指名」も行います。

会場では、宿の朝ごはんを試食いただけます。

■日時：12月23日(火・祝)12:00～15:00

■場所：福島市「旧堀切邸」  
(福島県福島市飯坂町字東滝ノ町16)



### 「特定非営利活動法人 福島インターネットテレビジョン」

#### ～第4回セカイメシクッキングイベント in 日本橋を開催～

会津大学の学生と留学生が中心となって、美味しい福島食材を用いて“セカイメシ＝世界の家庭料理”のレシピを開発し、その魅力を世界に発信するプロジェクトを行っています。このたび、「第4回セカイメシクッキングイベント in 日本橋」を開催します。当日は、“セカイメシ”として、ドイツの郷土料理でドイツ風の水餃子と表現される「マウルタツシェンズuppe」のクッキングショー、無料配布を行うほか、セカイメシのレシピブックの配布や、福島の生産者を紹介するムービーの放映などを行います。



11月9日(日)に開催した「第3回セカイメシクッキングイベント in 日本橋」で提供したドイツの「フランクフルタークランツ」という焼菓子

■日時：2015年1月18日(日)11:00～17:30(予定)

■場所：日本橋ふくしま館 MIDETTE

(東京都中央区日本橋室町4-3-16柳屋太洋ビル1F)

### 「特定非営利活動法人 フロンティア南相馬」

#### ～第2回「全国ご当地ヒーロー料理バトル」を山形県で開催～

福島県の農林水産物の魅力を伝え、風評払拭を図るために、福島のご当地ヒーローが全国各地のご当地ヒーローと料理で対決する「全国ご当地ヒーロー料理バトル」を展開します。料理対決では、福島の食材と、対決するご当地の食材をテーマに対決するため、2つの食材を組み合わせた新しい料理が生まれるところも見所です。

第2回目となる今回は、山形県を舞台に、福島のご当地ヒーロー「相双神旗ディネード」と山形のご当地ヒーロー「南陽戦隊アルカディオン」が、福島の「ミズダコ」と山形の「野沢菜」をテーマ食材に、対決を行います。



11月24日に鳥取で開催した第1回ご当地ヒーロー料理バトルの様子

■日時：12月21日(日)9:00～12:00 ※20日(土)は調理のみ

■場所：南陽市えくぼプラザ (山形県南陽市赤湯791-1)

■調理テーマ：山形県南陽産米「あまい」を使用したご飯のお供対決

■内容

20日(土)14:30～15:30 「南陽戦隊アルカディオン」による調理

21日(日) 9:00～10:00 「相双神旗ディネード」による調理

11:00～12:00 全ヒーローによる来場者への振る舞い・交流、審査、審査結果発表

## 「特定非営利活動法人 TATAKIAGE Japan」

### ～ふくしまの選りすぐりの食材が味わえるライスバーガー「こめて」 第3弾PRイベントを開催～

福島県食材の風評払拭に向けて福島県産ライスバーガー「こめて」の販売しています。福島県の選りすぐりの食材を使用し、お米と具材まるごとおいしい“ふくしま”を味わっていただけます。

今回、「こめて」の第3弾PRイベントとして、池袋「WACCA」の1階では「福島マルシェ」と称し、福島の新鮮な農作物を販売するほか、5階「Lupe」では「オール福島こめて」を販売します。買ってもらい、食べてもらう体験型のイベントを実施します。



福島県産ライスバーガー「こめて」

■日時：12月18日(木)・19日(金)11:00～14:00

■場所：池袋商業施設WACCA 5階キッチンスタジオ「LUPE」  
(東京都豊島区東池袋1-8-1)



11月21日(金)・22日(土)に開催した「オール福島こめて」の販売イベントの様子

## 「ineいわき農商工連携の会」

### ～「いわき冬野菜&ナメコ収穫体験と味噌づくりを学ぶ親子体験バスツアー」開催～

いわきの冬野菜やナメコを収穫して、ランチで味わう親子体験バスツアーを開催します。寒い季節に仕込む「お味噌」。和食の発酵食品の魅力を味噌づくり実演を見学します。いわきの老舗「ヤマブ味噌醤油醸造元」の鈴木氏による味噌づくりを学びます。寒い季節ならではの親子体験バスツアーです。

■日時：2015年1月24日(土)9:00～15:00(予定)

■内容：【集合】9:00 いわき市役所前

【行程】・生木葉ファームにて収穫体験、味噌づくり実演、ランチ  
・加茂農産でナメコ収穫体験

【解散】15:00 いわき市役所前



10月26日(日)に開催した「海と畑の出会い体験親子バスツアー」の様子

## 「ふくしま食文化探検隊」

～福島県出身のミュージシャンとクリエイターによるバンド「猪苗代湖ズ」の  
楽曲「I love you&I need youふくしま」にのせて、  
福島から全国へ、全国から福島へメッセージ動画を届ける！～

福島県出身のミュージシャンとクリエイターによるバンド「猪苗代湖ズ」の「I love you&I need youふくしま」の楽曲にのせて、福島から全国へ、全国から福島へ、2種類のメッセージ動画を届ける「10000viewプロジェクト」を実施しています。

「10000viewプロジェクト」とは、歌って踊って見るという、誰でも簡単に楽しくできることを通して、福島について考える機会を提供する企画です。Facebook及びYouTubeで動画を公開しています。ぜひご覧ください。

### ■「10000viewプロジェクト～ふくしまからver. ～」

[https://www.youtube.com/watch?v=w7XsSZ\\_aps](https://www.youtube.com/watch?v=w7XsSZ_aps)

### ■「10000viewプロジェクト～ふくしまへver. ～」

<https://www.youtube.com/watch?v=83Ds59HsVcU>



～ふくしまからver. ～



～ふくしまへver. ～

# ふくしまから はじめよう。若い力による風評対策提案事業 概要

## <事業概要>

- 委託事業名 ふくしまから はじめよう。若い力による風評対策提案事業
- 委託料 1団体8,000,000円(消費税及び地方消費税含む)を上限。
- 募集团体
  - ・大学生、短期大学生を主たる構成員とする団体
  - ・特定非営利活動法人(NPO法人)
  - ・農林漁業者を主たる構成員とする団体
  - ・商工業者を主たる構成員とする団体

※なお、福島県外に主たる事務所を置く団体等にあたっては、県内の団体等の共同提案とする。
- 委託契約期間 平成27年2月28日まで
- 公式ホームページ <http://www.wakaichikara.jp/>

## <選定団体>

No.	団体名	事業名	事業内容
1	福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部	ふくしま 朝ごはんプロジェクト	「宿の朝ごはん」は郷土が育む元気の源というコンセプトのもと、福島県内の農林水産物生産者と旅館業界がコラボし、この提案事業を通して、福島県産「食」の安全・安心と美味しさをアピールするとともに、新たに県内の農林水産業や観光業、行政の連携した情報や商品提供のシステムを構築したいと思っています。
2	土湯温泉ふくしまディステーション推進会議	～ふくしまの小さな温泉地 土湯温泉の若旦那の挑戦！ふくしまの食の安全安心を世界に発信しふくしまの観光振興に繋げる～「つちゆ à la food ふくしま」	アラブとは、新雪を踏み固めて道筋をつくるという土湯温泉の方言。観光地としての特色を活かし、ふくしまを訪れる宿泊者の方々に、安全・安心な食材を提供することで、ふくしまを理解して頂き、又、首都圏で食の安全・安心を発信し、現在のふくしまの本当の姿を伝えることが、風評払拭につながるものと考え行動します。
3	特定非営利活動法人 福島県自然体験合校協会	福島応援の風を西から。東北へ吹く西風の軌跡は日本全土。	福島県の美味しい地元農産物を全国へ発信し、未だに懸念される風評を吹き飛ばすために、3つの大きな柱で活動します。①吉本興業との連携 ②東京FMとの連携③お裾分けプロジェクトとの連携。以上の柱をもとに、全国区の知名度とネットワークを大いに発揮し、日本全国に発信します。
4	特定非営利活動法人 福島インターネットテレビジョン	World meets Fukushima ～福島産のセカイメシ～	福島県で採れる農林水産物は非常に多く、日本の食を担う中心地でもあります。この福島産の農林水産物を用いて、世界各国の料理を作ると本当においしいのです！ 私たちのプロジェクトでは、世界各国の料理レシピを福島県産品を原材料として作ることを提案し、おいしい福島産『セカイメシ』を福島から世界へと発信します。
5	特定非営利活動法人 フロンティア南相馬	全国ご当地ヒーロー料理バトル！～福のしまへー食足発～	福島県内で活躍する4人のご当地ヒーローが、福島県産品を持って全国を駆け巡る！全国各地のご当地ヒーローと福島県産品を使ったレシピで料理バトル！訪問先の食材や名物料理ともコラボする、新しいレシピを開発するヒーロー達…果たして彼らは、風評を倒し食で繋がる福島を紡ぎ上げる事が出来るのか？
6	特定非営利活動法人 TATAKIAGE Japan	福島県産ライスバーガー“こめて”販路開拓プロジェクト	福島県産のお米を使ったライスバーガー“こめて”の製品開発・販路開拓を行います。私達は、福島県の農産物の風評払拭のため、「可哀そうだから買う」ではなく「美味しいから買う」をコンセプトに、生産者の方々の想いをこめて、国内更には海外へと“こめて”を販売し、その美味しさを広めて参ります。
7	ineいわき農工商連携の会	地産旬味 福食MENUプロジェクト	福島県産食材・素材の風評対策と魅力創出を行います。シェフと生産者加工者等の連携を推進し、県産食材を積極的に使うシェフを増やし、開発メニューを増やすことで、消費者ニーズを創出します。同時に子どもたちへの食育の機会をつくり、食育情報発信と食育教材テキスト化も同時に行うことで親子等へ伝え、福島っ子の元気な体づくりへつなげます。
8	特定非営利活動法人 Power of JAPAN	ふくしまから はじめよう。ふくしまから つなげよう。	当プロジェクトは、福島県の生産者や県外・県内消費者及び加工事業者等のみなさんが福島県産の食でつながるプロジェクトです。貨物列車でのイベント、料理専門誌との連携で福島県産の食を広くPRし、1人でも多くのおみなさまに福島県産の魅力を伝えていきます。
9	ふくしま食文化探検隊	食べただけ伝えたい ふくしまベジ食×RUプロジェクト	社会心理学の知見を生かし、「1人が身近な2人に伝える」をテーマに展開します。福島県内のNPO法人と連携し、福島県産の食材を身近に感じてもらう企画や、福島県を訪問して体験した福島県産の魅力を発信していきます。肌で感じた福島県産の魅力を「伝える」ことで、関西から風評の払拭に貢献します。